

令和3年度 決算報告書

国立大学法人東京外国語大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,506	3,615	109	(注 1)
施設整備費補助金	-	50	50	(注 2)
補助金等収入	224	233	9	(注 3) (注14)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	15	15	-	
自己収入	2,480	2,545	65	
授業料、入学金及び検定料収入	2,233	2,176	△ 57	(注 4)
雑収入	247	369	123	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	183	327	143	(注 6)
引当金取崩	-	10	10	(注 7)
目的積立金取崩	-	233	233	(注 8)
計	6,408	7,027	618	
支出				
業務費	6,070	6,268	197	(注 9)
教育研究経費	6,070	6,268	197	
施設整備費	15	65	50	(注10)
補助金等	139	130	△ 9	(注11) (注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	183	254	71	(注12)
長期借入金償還金	-	71	71	(注13)
計	6,408	6,787	379	
収入－支出	-	239	239	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、当初予定していなかった授業料免除枠及び退職手当の追加交付がなされたこと、並びに過年度分を財源とする退職手当及び授業料免除の執行が当初の見込みより多かったこと等により、予算額に比して決算額が109百万円多額となっております。
- (注 2) 施設整備費補助金については、国からの施設費の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が50百万円多額となっております。
- (注 3) 補助金等収入については、国からの補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。
- (注 4) 授業料、入学金及び検定料収入については、当初の見込みより収入が少なかつたため、予算額に比して決算額が57百万円少額となっております。
- (注 5) 雑収入については、当初の見込みより、講習料収入及び財産貸付等による収入が多かつたため、予算額に比して決算額が123百万円多額となっております。
- (注 6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金等の獲得に努めたこと、過年度分を財源とする執行を含んでいること等により、予算額に比して決算額が143百万円多額となっております。
- (注 7) 引当金取崩については、当初の見込みより、退職給付引当金取崩額が多かつたため、予算額に比して決算額が10百万円多額となっております。
- (注 8) 目的積立金取崩については、教育研究の質の向上のために、研究講義棟設備の更新等に努めたため、予算額に比して決算額が233百万円多額となっております。
- (注 9) 業務費については、目的積立金を財源とする事業を執行したこと等により、予算額に比して決算額が197百万円多額となっております。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が50百万円多額となっております。
- (注11) 補助金等については、一部の事業費を翌年度への繰越のため返納したこと等により、予算額に比して決算額が9百万円少額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が71百万円多額となっております。
- (注13) 長期借入金償還金については、当初の見込みに長期借入金償還金が含まれていなかったため、予算額に比して決算額が71百万円多額となっております。

○補助金等の収入と支出の決算額の差異について

- (注14) 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が102百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。